



7月2日(火)

## 神の果樹園

聖書朗読 マタイ 3:7~11

番人は答えて言った。「ご主人。どうか、ことし一年そのままにしてやってください。木の回りを掘って、肥しをやってみますから。もしそれで来年、実を結ばばよし、それでもだめなら、切り倒してください。」 ルカ 13:8~9

私の庭では、大きく、そして美しいアボカドの木がその枝を広げています。丸々と太って濃厚な味のアボカドが沢山なり、それらはサンドイッチやサラダ、そしてつぶしてワカモレにして楽しんだ年もあります。

そうかと思うと、全く実がならなかったり、数個だけあったとしても、とても高い位置になるため取ることができずに、結局は実が落ちて地面で破裂してしまい食べられなかったという年もあります。神は、私たちをこの世を潤わせ回復させる実をならせるためにこの世に誕生させました。

イエス様は、3年もの間実をつけなかったイチジクの木を植えた男(神)のたとえ話をしました。「切り倒してください。何のために土地をふさいでいるのですか。」

しかし、番人(イエス様だと思えます)はイチジクの木にかわって言います。「ことし一年そのままにしてやってください。木の回りを掘って、肥しをやってみますから。もしそれで来年、実を結ばばよし、それでもだめなら、切り倒してください。」(ルカ 13:6~9)。

この番人のように、イエス様は私たちについても神に懇願してくださっています。「彼らにもう一度チャンスを」とイエス様はおっしゃり、「彼らの周りを掘って、私の血をやってみますから。あなた様の果樹園がどれほど実をつけるか見ててください。」

讃美歌 503

祈り 親愛なる救い主、私たちのためにお願いしてくださりありがとうございます。私たちが育て、実をならすためにしてくださった全てに感謝いたします。

いつも喜びと義と平安の実をならせる御方のお名前、イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

ビリー シルビー

7月3日(水)

## あらゆる世代へのギフト

聖書朗読 マタイ 4:1~11

この方こそまさしく神。世々限りなくわれらの神であられる。神は私たちをどこしえに導かれる。 詩篇 48:14

私は、神のもとに旅立った肉親たちから代々手渡されてきた聖書を見るのが大好きです。ページをめくり、余白に書かれたメモや引かれている線を見ると、思い出がよみがえります。彼らの人生に注がれた神の導きの力に思いをはせ、神のみことばは彼らの昨日の、今日の、そして未来の青写真だったことを知ります。

聖書は、独立宣言と憲法の大原則を作るために私たちの祖先がインスピレーションを受けた本です。

聖書は、個人の尊厳を宣言し、私たちは神のかたちに造られたことを教えてくれる本です。この本は平安と幸せを探すために従う基準を私たちに与えてくれます。

希望に関するこの素晴らしいメッセージは、信じ従うところすべてに命と祝福をもたらし、歴史のすべてを変えました。これからも、聖書は、国々と私たちひとりひとりに希望もたらしてくれるでしょう。

主を信じ、受け入れましょう。神のみことばを信じ、それに従うのなら、聖書を読むことで、あなたにとって新しい時が始まります。

聖書、それはあらゆる世代への貴重な贈り物です。聖書を読んで祝福を受けましょう！

讃美歌 第二編 80

祈り 親愛なる主、みことばをありがとうございます。御子をありがとうございます。福音を広め、「良い知らせ」を世界に伝える力を私にお与えください。イエス様の素晴らしいお名前によって。アーメン。

ジョン クレイトン  
ニューメキシコ州 ポータレス

7月4日(木)

## 困難に備える

聖書朗読 マタイ 5:1~12

しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、この名のゆえに神をあがめなさい。  
I ペテロ 4:16

ドジャーズの前監督であるトミー・ラソーダは彼の成功した経営理念を形作った子供のころの話をしました。ある日、父親のサバティーンと彼は水を容器に入れて畑に行きました。父親は彼にもう一度容器に水を入れてくるように言いました。彼が容器を持ち上げようとしたその時、父親は彼を平手打ちしました。「パパ、なんで叩くの？」とトミーは言いました。「お前が容器を落として水をこぼした後に叩いたところで何の意味がある？」と父親は言いました。この一つの出来事のおかげで、彼は、選手たちに常に困難に備えるよう言っていました。容器を落とす前に備えましょう。

山上の説教の時、イエスは弟子たちに、人々はあなたを罵り、迫害すると話されました。そして、今後起こるであろう困難な日々には備えさせました。でも大丈夫です。あなたの人生は神に祝福されているのですから。

私たちは、苦痛や困難、そして争いに直面するでしょう。神はいつもそれらを取り除いてくれるわけではないことも真実です。でも、神はそれを乗り越える力をあなたに与えてくださいます。もしあなたが神と共にいるのなら、神はあなたの味方です。神のおきてはいつもでも私たちが幸せであるためのものです(申命記 6:24)。主はあなたを、良いものから遠ざけることをなさいません(詩篇 84:11)。

敵意に満ちた不確かなもの全てへの盾となってください。  
試みにあっているとき私の力となってください。  
あなた様の平安で私の心を喜ばせてください。

—ジョン ベイリ—

讃美歌 270

祈り 親愛なるお父様、困難な日にも私たちに備えを下され、逆境の中でも信仰をお与えくださり、あなた様と周りの人に仕えることができます機会を与えて下さり感謝致します。

イエス様のお名前によってお祈り致します。アーメン。

バリー ポイナー  
ミズーリ州 カークスヴィル

7月5日(金)

## 誰が動くか？

聖書朗読 マタイ 5:17~26

出て行って、まずあなたの兄弟と仲直りしなさい。それから来て、その供え物をさげなさい。  
マタイ 5:24

山上でのイエス様の説教の中で、イエス様は驚くべきことを沢山話されました。例えば、キリストのために迫害されるものは幸いであると。また、殺してはいけない、憎んではいけないということだけではなく、あなたの頬を打つ者にはもう片方の頬をも向けなさいなどと仰いました。さらに驚くのは、だれに責任があろうとも、争いが起きたら自分から進んでその争いごとを解決して仲直りをするようにと仰いました。

でも、待ってください、イエス様！彼が私にひどいことをしたんです。彼が私の人間関係を台無しにする言葉を言いました。なんで私が最初に行動を起こして仲直りをしなければならぬのですか。

夫と妻、親と子、友達同士、同僚同志が喧嘩になった時、どうしても相手をせめてしまいます。たとえ両方とも仲直りをしたいと思っても、まずは相手が動くべきだと皆思うでしょう。両方がそう思うため、問題は解決しません。二人の関係は悪いまま時間が過ぎてしまいます。

イエス様のやり方は、相手が動くのを待つではありません。まずはあなたが動いて、解決に向かいましょう。もしあなたが謙虚で真摯な態度で接すれば、大概の関係は良くなります。

このやり方は、言うまでもなく、「自分が他の人にしてほしいように、人に接しなさい」です。もしうまくいっていない関係があるのなら、イエス様のやり方を試してみてください。

讃美歌 389

祈り 親愛なる神、あなたが望まれるような人間関係でいられますようお助けください。壊れかけている、もしくは壊れてしまった人間関係を元に戻すために最初の第一歩を私ができる強さと謙虚さを私にお与えください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スタフォード・ノース  
オクラホマ州 エドモンド

7月6日 (土)

あともう一步

聖書朗読 マタイ 6:25~34

だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。  
マタイ 6:34

息子と私は、夜明け前にニューメキシコ州で最も高い4011メートルのホイーラー山に向かいました。東分岐地点の近くに車をとめました。そこにある標識には山頂までの距離は12キロメートルと書いてありました。海拔200メートルほどのところでずっと暮らしてきた人間にとって、3350メートルあたりから空気は本当に薄く感じました。この時、私たちの目標は頂上ではなく、ただ歩き続けることになりました。約3700メートル地点になると、ただただ一步を踏み出すことに集中しました。

最近とある姉妹がこう言うのを聞きました。「一日一日をそのまま受け入れるのよ」人生の困難に直面すると、高地での山登りを思い出します。山頂への道のりはすべて次の一步にかかっています。そして今日に集中して生きていけば、その先に待っているのは、神が私たちに用意してくださった素晴らしい山頂です。

讚美歌 532

祈り ああ主よ。人生の旅が困難なとき、まずはもう一步を歩むための強さと知恵をお与えください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

クリス・フリゼル  
テキサス州 グランバリー

7月7日(日)

これは挑戦です “

聖書朗読 マタイ 7:1~2

さばいてはいけません。そうすれば、自分をさばかれません。赦しなさい。そうすれば自分も赦されます。  
ルカ 6:37

私にとって、今日の聖句は、イエス様が語られた言葉の中で一番心をかき乱す言葉です。なぜでしょう？それは、もし私が裁くのなら、私も私自身が作ったルールで裁かれ、もし私が赦すのなら、私自身の基準で私は赦されると言っているように聞こえるからです。もし恨みを抱き、赦すことができなかつたら、私が赦さなかつたら、私は赦されないということになってしまいます。しかし、この自然に沸いてしまう裁きに対する反応、恨みを抱き、赦さない気持ちに対して、どうしたらよいのでしょうか？

パウロはこの厄介な問題にピンポイントで答えています。答えは簡単です。お互いに愛し合いましょ！愛は数多くの罪、傷、問題を覆います。(Iコリント 13) 愛はすべてを覆い隠します。愛は布ですべてを覆い隠すように、問題を日中の光の中で見えなくします。そして、それに対して腹を立てたり、恨んだりすることができなくなります。私たちは愛、神の愛、救い主によって与えられる愛によって目隠しされているからです。

ユダヤ人の熱心党员(シモン)はローマ人の取税人(マタイ)を愛することができました。私もまた、私の自尊心を傷つけた人を愛することができるはずですよ！私たちはイエス様とイエス様の愛で満たされているので、人を赦すことができるのです！イエス様と共にいれば、全てのことが可能です。どんなに困難なことでも！

聖歌 514

祈り 親愛なる主、あなたの赦し、あなたの恵みが私には必要です。あなたの恵みに対して心を開き、あなたのように周りの人々に接することができますようお助けください。あなたが私を赦してくださったように私も赦せるようにお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ビル・マクガファン  
オレゴン州 フィロマス